

学校教育目標：「向学 自主 協働」

校訓：「夢を実現」

令和6年10月1日 第6号

さいたま市立川通中学校

TEL 048(799)1061

川中キャラクター ホームページ



かめたろう



川通中だより

～スローガン：「一生懸命はかっこいい」～

地域に見守られながら

校長 鈴木 純

校庭には夏を象徴するサルスベリのピンクの花がいまだに残っています。かたやハナミズキやプラタナスを見れば、1週間前と比べて、さらに黄色みが濃くなってきました。猛暑日の連続記録を更新した今年の残暑から、一気に秋の訪れを感じる今日この頃です。皆様、季節の変わり目、どうぞお体をご自愛ください。

過日行われた令和6年度川通中学校体育祭は、秋晴れには程遠い猛暑日でしたが、「光り輝け努力勝(どっこいしょ)」～ここが我らの大舞台～というスローガンのもと、無事に開催することができました。夏休みが明けてから、わずか2週間という練習期間でしたが、個人種目、学年種目、全体種目すべてにおいて工夫がなされ、密度の濃い体育祭でした。入場時には、手を大きく振り、足をしっかり上げて行進している様子、競技に臨む真剣な態度、個性あふれるクラスの応援旗、フィールド内のマナー、グラウンドいっぱい大きく響く応援の声、どんな場面にも惜しみなくエールを送る姿など、どれをとってもすばらしく、川中生の心に深く残る体育祭でした。さらに、生徒会長のあいさつ、実行委員長の宣誓や最後のまとめの言葉は、たいへん心温まるものでした。保護者の皆様、地域の皆様には、暑い中、生徒の雄姿をご参観いただき厚くお礼申し上げます。ありがとうございました。

さて、過日、チャレンジスクールでお世話になっているボランティアスタッフの方から、心が沁む温かいお話をいただきましたので紹介します。別の用事で本校にお越しになったのですが、話の最後に、「これなんです」と差し出されたビニールの袋。中には複数個のテニスボール。ボールをよく見ると「川通中男子テニス部」とプリントされています。「ん?」「部活中にフェンスをオーバーして飛んで行ってしまったボールを毎回拾ってくださったのか」と恐縮していると、スタッフの方は、「中学校の近所にお住まいのHさん(女性)が犬の散歩をしながら拾ってくれているものです」と。さらに、お話を伺っていくと、テニスボールはHさんが拾ってくださっているのではなく、Hさんの愛犬が、中学校のそばの田んぼの中から口にくわえて拾ってくれているのだそうです。その話を聞いて、「なんて賢いワンちゃんなんだろう」と驚き、スタッフの方からご自宅の場所を教えていただき、このお話の後、すぐに教頭先生とHさんのお宅にお礼に伺わせていただきました。

学校から、500メートル圏内のHさん宅に到着すると、庭先に、ご主人がいらっしゃいましたので、この顛末をお話し奥様を呼んでいただきました。家の中から、きさくなHさん、凛々しい顔をしたワンちゃんが出てきてくれて、対面することができました。名前は「虎太郎」というそうです。見知らぬ者が二人いるのにも関わらず、吠えることもなく、なでられることも嫌がりませんでした。

Hさんにお聞きしたところ、普段は防犯ボランティアとして、愛犬との散歩を兼ねて、朝は小学生の登校の見守りを毎日してくださっているとのこと、午後3時ごろには、虎太郎に散歩をせがまれ、中学校のテニスコートの裏側の田んぼにテニスボールを拾いに行くのが日課で、健康維持に一役買ってくれているのだそうです。「ほう」「賢いですね」などというひとしきりの会話の後、私たちは中学校に戻ろうとお宅の門を後にしたところ、虎太郎がHさんの手に持っている縄をぐいぐい引っ張り、一緒に散歩に行きたいとせがんできました。

力強い足取りでいつもの散歩コースを虎太郎の先導で、中学校の方へ向かって進んでいくと、ほどなくして、中学校のテニスコートの裏の道に差し掛かりました。虎太郎は鼻をクンクンさせ、田んぼのわきの草むらに入ったら、すぐにテニスボールを口にくわえて持ってきてくれたのです。「すごーい」、これが1個のみならず、この日は2個探し当ててくれました。そのうちのひとつは、虎太郎が大事に持ち帰ることに。Hさんは、「また、たまったらお返ししますね」とにこやかに微笑んでいらっしゃいました。

「Hさん、いつも地域の子どもの見守りをしてくださりありがとうございます」まさに「珍百景」ですね。

